

美術館や屋外彫刻で学ぶ

🌀 展開例

📌 目的

- ・六甲アイランドの彫刻めぐりを通して、身近な彫刻の面白さや、自分たちの町の魅力を再発見する
- ・六甲アイランドの彫刻や美術館に対する、地域の人々の思いや願いを知る

📌 美術館前の取り組み

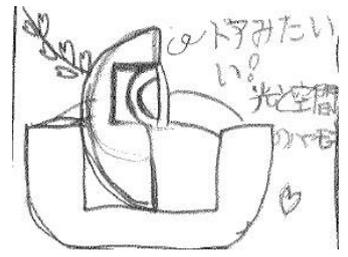
- ・総合的な学習や社会の時間に、六甲アイランドの歴史や地域の特徴について学んだ

📌 小磯記念美術館での活動

- ・特別展「働く人々」の鑑賞・ファシリテーション・スケッチ
- ・神戸ゆかりの作家・小磯良平について知る

📌 美術館後の取り組み

- ・調べ学習を通して気づいた地域の特徴である、美術館や屋外彫刻が多い点に着目し、「彫刻めぐり」を行った。（彫刻マップの活用）



🌀 今回の取り組みについて

子どものふりかえりから

- ・これからは彫刻を見かけたら、どんな題名かなあって想像しそうです。
- ・よく見ていると、作った人の考えや思いが伝わってきました。
彫刻って人の心を動かすんだなあって思いました。
- ・みんなにも彫刻を大切にしてくれて伝えたいし、わたしも将来、彫刻みがき隊に入りたいです。
- ・普段何気なく見ている彫刻にも、いろいろな工夫がある事に気づくことができ良かったです。
- ・六アイは自然の美術館だと思いました。・他の彫刻も見たいし、30分はじっくりみたいなあ！